

# アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

## 入会のメリット

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議(UIT)は、民間企業と国、地方公共団体等が協力して高度な都市基盤施設に関する啓蒙、技術開発の促進等を行うことを目的とする公益性の高い団体ですが、このほかにも個々の会員企業にとって、次のような多くのメリットがあります。

### 1. 技術研究発表会

- 年1回、東京で開催される技術研究発表会に発表された論文は、UITのホームページに掲載され、検索閲覧が可能となります。会員様の製品や技術力等のPRやプロジェクト、研究成果の場として広く活用することができます。
- 論文著者は、土木学会、日本都市計画学会 CPD（発表者）単位を取得することができます。
- これまでに地方公共団体関係者がこのホームページを閲覧したことがきっかけで会員企業の受注に結びついた事例もあります。
- 優秀な論文については、大阪でも発表会を行います。関西エリアの地方公共団体関係者をはじめ、民間企業や各種団体、大学関係者など幅広い聴講者が来場されていることから、会員各社様にとって良いPRの場になるものと思われまます。

### 2. 交流展示会

- 交流展示会では、会員様の製品・技術力やプロジェクト成果のPRの場として活用することができます。

### 3. 講演会

- 2ヶ月に1回の割合で、国土交通省都市地域整備局の課長・室長等を講師にお招きして講演会開催しています。国土交通省の最新の情報を入手することができます。
- 講演会資料を会員限定で入手することができます。

#### 4. 施設見学会

- 年に数回、単独ではなかなか見ることのできない都市インフラ整備の現場の見学会を行っています。

#### 5. 国土交通省、地方公共団体関係者等との意見交換会

- 会員の相互交流と併せて国土交通省、地方公共団体、独立行政法人の関係者との交流を図るため、上記の主要な行事に併せて意見交換会を年数回実施しており、国、地方公共団体等とのパイプづくりの場として役立ちます。

#### 6. 官民連携研究会、勉強会等

- 研究会への入会が可能です。都市及び都市インフラの維持更新・再構築における官民連携の課題、民間企業の貢献の可能性等について研究を行います。国交省、地方公共団体、独立行政法人等と民間企業が会員になっています。2か月に一回程度、講師を招いての講演会、意見交換会、見学会等の形式で開催します。
- 都市みらい推進機構が主催するエリアマネジメント実務勉強会等の参加が可能です。
- 会員限定の関係資料を入手することができます。

#### 7. その他

- 国土交通省、都市みらい推進機構、関係諸団体からの講演会、研究会、シンポジウム、見学会等の募集情報を適宜ご案内いたします。
- 意見交換会として、国土交通省および会員様が一堂に会する機会を年に2回程度開催します。
- 会員様が主催する研究会等について、UIT 会員向け開催通知のご要望に応じることができます。